

令和3年度 授業計画（シラバス）

科目名	老年看護学概論	科目区分	専門分野Ⅱ	授業の方法	講義・演習
対象学年	1 学年	単位(時間)	1 (30)	開講時期	1 年後期
担当教員：平野 信子 実務経験のある教員による授業 <input checked="" type="checkbox"/> 療養病棟を有する病院で看護師として実務経験のある教員が、その経験を活かし実践的な事例を含めた講義を行っている。					
《科目目標》 学習目的：老年看護の対象および高齢者を取り巻く環境を理解し、看護の役割を学ぶ 学習目標：①老年看護の対象を理解する ②高齢者を取り巻く社会の動きと現状を理解する ③加齢に伴う体の変化や疾病をめぐる変化の特徴を理解する ④高齢者疑似体験を通し、老化に伴う心理を推測する ⑤高齢者の尊厳と権利擁護の考え方を理解し、高齢者のもてる力を引き出す 老年看護の基本を理解する					
《成績評価の方法》 筆記試験 レポート					
《使用教材（教科書）及び参考図書》 ナーシング・グラフィカ ①高齢者看護の実践 ②高齢者の健康と障害 メディカ出版 公衆衛生がみえる（2021-2022） MEDIC MEDIA					
《授業外における学習方法》 課題学習					
《履修に当たっての留意点》					
回数	時間数	内 容			教授方法
1	2	高齢者を理解する（ライフサイクル・生きてきた時代背景）			講義
2	2	高齢者の力を活かすか関わりを考える			講義
3	2	高齢社会への対応：データから高齢社会の現状を読み取る			講義
4	2	高齢者の権利擁護①（高齢者虐待・成年後見制度）			講義
5	2	高齢者の権利擁護②（身体拘束）			講義
6	2	高齢社会における社会保障の動き（介護保険制度・後期高齢者医療制度）			講義
7	2	加齢に伴う一般的変化①			講義
8	2	加齢に伴う一般的変化②			講義
9	2	高齢者の疾病をめぐる特徴			講義
10	2	高齢者疑似体験			演習
11	2				
12	2	老年看護の基本（ICFの考え方、生活の視点で看護を考える）			講義
13	2	認知症の理解			講義
14	2	「高齢者と死」を考える			講義
15	2	「老年看護で大切にしたいこと」を考える			講義